

投資者の皆様へ

2020年8月28日



商号	SBIアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第311号
加入協会	一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

## バンガード社が日本拠点の営業活動を終了することによる 公募追加型投信「SBI・バンガード・S&P500インデックス・ファンド」への影響について

平素は弊社ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

さて今般、バンガード社より国際事業戦略の見直しに伴い、日本拠点における営業活動の終了の連絡を受けました。弊社では事実関係とともに、弊社が運用する公募追加型投信「SBI・バンガード・S&P500インデックス・ファンド」への影響の有無について確認を行いましたのでご連絡申し上げます。

### ■弊社ファンド「SBI・バンガード・S&P500 インデックス・ファンド」への影響について

弊社ファンドが組み入れているバンガード ETF®及び日本のビジネスパートナーとの共同ブランドファンドの投資信託は、引き続きバンガードの海外拠点にて運用が行われサポートが継続されます。したがって、弊社とバンガード社との共同ブランドファンドである「SBI・バンガード・S&P500 インデックス・ファンド」のほか、バンガードETF®を投資対象とする他のファンドにおいても、現在と変わりなく運用が行われ、投資者に皆さまへの情報提供もこれまでどおり継続されますので、ご安心いただければと存じます。

弊社では、引き続きインデックス・ファンドの祖であり長期投資に資する良質で効率的な運用を提供するバンガード社のETFへの投資を通じて投資家の皆様の資産形成に資するべく取り組んでまいります。

### 【ご参考：バンガード社が日本拠点の営業活動を終了する背景】

バンガード社は国際事業戦略の見直しに伴い、日本での販売活動を段階的に中止し、日本拠点を閉鎖することを決定しました。これは、バンガード・グループにおける全ての投資家に低コストで良質な投資機会を提供するべく、かねてよりビジネス戦略及び拠点の見直しを行っており、今般、正式発表に至ったというものです。

バンガード社プレスリリース

<https://www.vanguardjapan.co.jp/retail/articles/news-from-vanguard/20200827-press-release.htm>

投資家の皆様におかれましては、引き続き当ファンドをご愛顧いただけますようお願い申し上げます。

以上

### 【本件に関するお問い合わせ】

SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170  
営業時間 9:00~17:00(土日祝日・年末年始を除く)

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

## SBI・バンガード・S&P500インデックス・ファンド

### ファンドの費用

購入時手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	<p>ファンドの日々の純資産総額に年 0.0638% (税抜: 年 0.058%) を乗じて得た金額とします。なお、信託報酬は毎日計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(休業日の場合は翌営業日)及び毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。その他、投資対象とする投資信託証券の信託報酬、年 0.03%程度を加えた実質的な負担*は年 0.0938% (税込)程度となります。</p> <p>* ファンドがマザーファンドを通じて投資対象とする投資信託の信託報酬等を加味した、投資者の皆様が実質的に負担する信託報酬率になります。</p>
その他の費用 及び手数料	<p>信託財産にかかる監査報酬、信託事務の処理に要する諸費用、法定書類(目論見書、運用報告書等)の作成・印刷・交付にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管に要する費用等の費用は、原則として受益者の負担とし、投資信託財産中から支払われます。なお、これらの費用は、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。</p>

投資者の皆様にご負担いただく手数料等の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

### ファンドにかかるリスクについて

#### 【基準価額の変動要因】

本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産には為替リスクもあります。したがって、投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。また、投資信託は預貯金と異なります。本ファンドの基準価額の主な変動要因としては以下のものがあります。なお、基準価額の変動要因は以下に限定されるものではありません。

#### ●主な変動要因

##### <株価変動リスク>

一般に株価は政治・経済情勢や発行企業の業績等の影響を受け変動しますので、組入れる株式の価格が変動し、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。

##### <為替変動リスク>

為替レートは、各国・地域の金利動向、政治・経済情勢、為替市場の需給その他の要因により大幅に変動することがあります。組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。

##### <信用リスク>

組入れる金融商品等の発行体が経営不安や倒産等に陥った場合に資金回収ができなくなるリスクや、それが予想される場合にその金融商品等の価格下落で損失を被る可能性があります。また、金融商品等の取引相手方にデフォルト(債務不履行)が生じた場合等、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。

##### <流動性リスク>

組入れる金融商品等の市場規模が小さく取引量が限られる場合などには、機動的に売買できない可能性があります。また、保有する金融商品等が期待された価格で処分できず、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。

##### <カントリーリスク>

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化、外国為替規制、資本規制、税制の変更等の事態が生じた場合、又はそれが予想される場合には、方針に沿った運用が困難になり、基準価額の下落要因となる可能性があります。

### 投資信託ご購入の注意

- 投資信託をご購入の際は、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめ、もしくは同時にお受取りになり、内容をご確認ください。
- 投資信託は値動きのあるものであり、元本保証、利回り保証、及び一定の運用成果の保証をするものではありません。  
したがって、運用実績によっては元本割れする可能性があります。
- 投資信託の基準価額の下落により損失を被るリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うこととなります。
- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。

○本資料は、SBIアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。○本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。○投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。○投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様へ帰属します。○お申込みの際には必ず投資信託説明書(目論見書)の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。